令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-2　・　・　・　　局・課名：　健康福祉局・長寿支援課

事業名	権利擁護サポートセンター

事業費（千円）	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額
	12,874	13,741	13,997

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	R　～　R	

事業概要

【目的】　令和元年12月27日変更

地域の相談機関等に対する専門相談・支援や成年後見制度の利用促進を行うことで、市民の権利擁護を図る。

【内容】

1　権利擁護（成年後見制度を含む）に関する専門相談・支援
　法律職（弁護士・司法書士）と福祉職（社会福祉士）による相談、成年後見制度の申立支援、債務整理等の専門支援の調整
2　虐待対応等に関する支援
　各区保健福祉総合センター、基幹型・地域包括支援センター、障害者虐待対応チーム等への支援
3　市民後見人の養成及び活動支援
　養成研修の実施、後見人バンクの設置運営、受任調整、後見活動への支援
4　権利擁護に関する広報や啓発、研修、情報提供等
5　権利擁護支援ネットワークの構築
6　親族後見人の支援（専門相談、親族後見人研修会）

【今年度要求のポイント】

成年後見制度利用促進基本計画に基づき、権利擁護サポートセンターを中核機関として位置付け、親族後見人支援等の事業拡充に伴う必要な経費を要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
旅費	55	55	
委託料	13,686	13,942	センター運営業務等委託料
合計	13,741	13,997	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～元年度）】	【2年度】	【今後予定（3年度～）】
・権利擁護サポートセンターの運営 ・市民後見人候補者バンクの運営	成年後見制度利用促進基本計画における中核機関に位置付け	継続実施

その他　特記事項

関連事業 包括的支援事業（長寿支援課）
　うち権利擁護サポートセンター運営業務　19,181千円

整理番号　：　11　－　3　－　0340